



特集号 2

各号の紹介（二十六号から五十号）

号	発行年月日	メインテーマ	郷土紹介	ひとふし世を斬る七五調／木洩れ日
26	平成四年七月二〇日	夏	学童集団疎開	近頃ここいら夏げしき
27	平成四年十一月二〇日	秋から冬へ	法徳寺	秋から冬へセレナーデ
28	平成五年三月二〇日	今 子どもたちは	お地藏さま	近ごろ其処いら親子の吹き（つぐやき）
29	平成五年八月二〇日	たすけあい 福祉とボランティア	用賀プロムナードと百人一首	福祉異聞のぞみ節 小さい声で唄う
30	平成五年十一月二〇日	暮らしの中で 町づくり 手づくり	天明の飢饉と道しるべ	この頃暮らしのセレナーデ
31	平成六年三月二〇日	それぞれの春 家族 国際家族年にちなんだ	用賀の八幡さま	国際家族年浮世ぶし
32	平成六年七月二〇日	いきいきライフ 人生80年時代	大山道の田中橋	翁よされ節
33	平成六年十一月二〇日	あの頃は 過ぎ来し五十年	品川用水路	あの頃その頃今の頃 そっと見つめた裏ばやし
34	平成七年三月二〇日	考えよつまちの安全 阪神大震災に学ぶ	／	ナマズの雄叫び
35	平成七年七月二〇日	歲月過ぎて半世紀		戦後五〇年節目のアラカルト
36	平成七年十二月二〇日	（95）平成七年 往く年 来る年	瀬田玉川神社	往く年来る年 あゝ忘れじの・95
37	平成八年三月二〇日	春のうた 出会いと別れ巣立ちの日	用賀村の天神池	春の詩
38	平成八年七月二〇日	水	瀬田下山遺跡	浮世の水 流れ節
39	平成八年十一月二〇日	あれこれまちの話題	玉川村 金子村長	あれこれ木枯らし風たより
40	平成九年三月二〇日	春 土に親しむ	用賀村の大火	緋ざくら異聞 浮世早瀬勝手節（いまだきかたてのうた）
41	平成九年七月二〇日	まちははなさかり 地域活動さまさま	用賀の観音様	はなの街道 ぼやき節
42	平成九年十一月二〇日	ちよつと寄り道 つどいの広場	新制中学五十歳	現代版木枯らし紋（悶） 次郎ひとり言
43	平成十年三月二〇日	くつしの中で ひと まち	玉川大師	時事小唄 永田町むら冬げしき
44	平成十年七月二〇日	ひろげよう ひとの輪	兵庫島	七月二〇日は海の日だ いろいろポエム海国ニッポンものがたり
45	平成十年十一月二〇日	創刊15周年 （98）晩秋号	砧大塚	時事小唄 ・98立ちばなし物語
46	平成十一年三月二〇日	春のさんぽ道	用賀の条通り	国際高齢者年 早春の譜
47	平成十一年七月二〇日	夏は来ぬ	多摩川	或る一年生のつぐやき
48	平成十一年十一月二〇日	手をつなごう 身近な支えあい	喜多見橋由来記	時事小唄 近頃街のかたり草
49	平成十二年三月二〇日	春 花いっぱい	玉電車庫用地	浮世ぶし ある少年の物語
50	平成十二年七月二〇日	夏休み 親と子の絆	二本杉陸橋	浮世ぶし 浜降り祭の唄

各号の紹介（五十一号から七十五号）

号	発行年月日	メインテーマ	郷土紹介	ひとふし世を斬る七五調／木洩れ日
51	平成十二年十一月二〇日	新しい世紀に向けて わがまち	古民家 長崎家住宅	浮世ぶし 永田むら裏おもて
52	平成十三年三月二〇日	春さわやかにいきいきと ／世代を越えて／	歴史と文化の散歩道	浮世ぶし 近ごろ街の裏おもて
53	平成十三年七月二〇日	手をつなごう 身近なボランティア	幻の谷沢川用水計画	浮世ぶし あほだら経ものがたり
54	平成十三年十一月二〇日	暮らしの安全	再考（リバイバル）大山道	浮世ぶし ある熟年の独りごと
55	平成十四年三月二〇日	街の移り変わり	谷沢川の橋	浮世ぶし 近ごろ怖い町歩き
56	平成十四年七月二〇日	夏 さわやかに	二子の渡し	浮世ぶし 百八ほんのう物語
57	平成十四年十一月二〇日	わがまち七十年の足跡	村から町へ	浮世ぶし あれから区政も七十年
58	平成十五年三月二〇日	春 支えあつて 楽しいわがまち	大山道 再考その二	浮世ぶし 谷沢川ものがたり
59	平成十五年七月二〇日	夏 いい汗かこう 健康と地域活動	世田谷通り	浮世ぶし 水訓みだれ唄
60	平成十五年十二月二〇日	守ろうよみんなの 好きな町だから	玉川消防署用賀出張所	浮世ぶし 永田町ものがたり
61	平成十六年四月二〇日	私たちのまちでは… ご近所の底力	五人組制度の移り変わり	浮世ぶし この世の花…？
62	平成十六年七月二〇日	夏を楽しむ	大山灯籠	新編集長からひとこと
63	平成十六年十一月二〇日	まちの話題あれこれ	二子の花街	木洩れ日
64	平成十七年三月二〇日	私と多摩川	続二子の花街	木洩れ日
65	平成十七年八月一日	夏、元気に安全に	玉川第1遊園地	木洩れ日
66	平成十七年十一月二〇日	このまちに住んで	堅山南風先生と玉川	木洩れ日
67	平成十八年三月二〇日	わがまち花いっぱい	梅と桜と桃と梨	木洩れ日
68	平成十八年七月二〇日	夏の思い出に	多摩川の花火と川開き	木洩れ日
69	平成十八年十一月二〇日	老いいきいきと	海上自衛隊東京音楽隊	木洩れ日
70	平成十九年三月二〇日	玉電開通100年 思い出それぞれ	玉電の100年（創業）	木洩れ日
71	平成十九年七月二〇日	まちを支える人びと	谷戸川をたずねて	木洩れ日
72	平成十九年十一月二〇日	まちの安全	多摩川の江戸小紋	木洩れ日
73	平成二〇年三月二〇日	移り変わるまちの顔	時代とともに変わるまち ／用賀地区／	木洩れ日
74	平成二〇年七月二〇日	まちの緑を楽しむ	時代とともに変わるまち ／瀬田地区／	木洩れ日
75	平成二〇年十一月二〇日	秋深まる	時代とともに変わるまち ／二子玉川地区／	木洩れ日